

生と星

mnym31078

生と星

どうして

夜は太陽を奪い去っていくのかな
わからないことだらけのまま夜が来て
僕は眠る
そして目が覚める
朝は太陽を取り返したんだ
朝と夜は仲が悪い
だって一緒にいることがないから
悲しくてみんなが泣いたって
それは変わらない

現実

人の波に流されるみたいに
虚構
星の海を泳ぐみたいに

どうして

夜に星は光るのか
どうして
僕に心があるのか
それを探しに歩き出した

そしてまた夜が来た
そしてまた僕は眠る
そしてまた朝が来た
そしてまた歩き出す

ずっとずっと歩いてる
知らない場所
小石につまずき
転んで擦り剥いた膝
誰かの声が聴きたくなった
誰かの手の温もりが恋しくなった
心に夜がやってきたけれど
僕は眠れなくて

何気なく空を見た
そこには星が煌めいてる
那由多の星が歌ってる

そうだ
きつとこれが答えなんだ